

# TOTO

## 給水露出ユニット

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。  
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

### 安全に関するご注意 (安全のために必ずお守りください)

施工の前に、この「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。  
この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。  
お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「禁止」を示します。		必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実施」を示します。
-----------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------

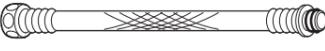
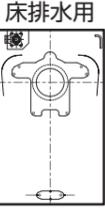
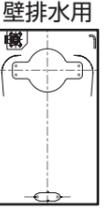
**注意** この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	<b>便器に強い力や衝撃を与えない</b> 便器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
	<b>給水フレキホースを無理に折り曲げたり、たばこの火やカッターなどで、傷をつけない</b> 給水フレキホースが破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
	<b>止水栓を開けたままで、給水フィルターを外さない</b> 止水栓を閉めないで水が噴き出して、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
	<b>浴室など湿気の多い場所に設置しない</b> 火災、感電、発熱、ショートの原因になります。
	<b>設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する</b> 正常な取り付けができなくなる可能性があります。 <b>設置工事は、この説明書に従って確実に行う</b> 故障や水漏れの原因になります。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

### 同梱部品

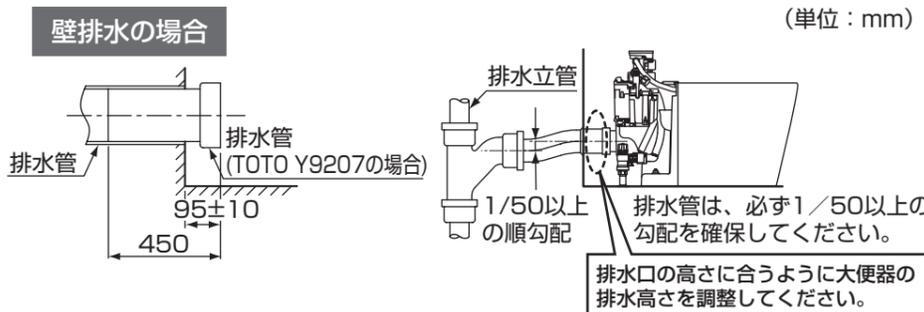
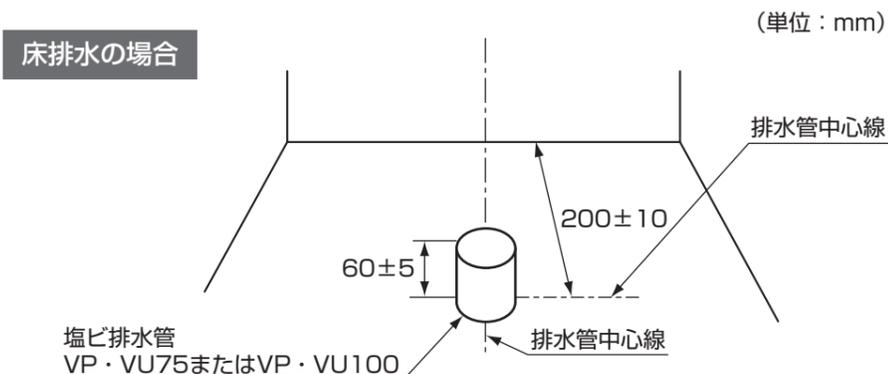
※部品があるか、下記を参照して確認してください。

給水金具	給水ホース
 床継手 (1個)  クイックファスナー (1個)	 給水ホース (1本) ※パッキン付き
<b>※便器同梱のフィルター付き止水栓を必ず取り付けてください。</b>	
 エルボ (1個)  ストレート管 (1個)  ソケット (1個)	<b>その他</b>  施工説明書 (1部)  床排水用  壁排水用 位置決めシート (2部)
 フランジ (1個)  木ねじ (床継手用) (φ4×30: 4本)	

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

### 取り付け前のご注意

- 施工や運搬、清掃時に触れる可能性のある金属類は、陶器と接触しないようご注意ください。金属類が陶器表面をこすり、スジ状の跡が付くおそれがあります。
- 取り付けに必要なトイレスペースを確保するとともに、ドアの開閉に支障がないことを確認してください。
- 室内暖房付きの場合は温風吹き出し口から 150mm 以上の空間を確保してください。(壁が変色する原因となります)
- 後壁に床面から高さ 1400mm 以下の棚やキャビネットなどがあると、リモコンの受信条件が悪くなり、リモコンを操作しても本体が反応しないことがあります。(棚、収納キャビネットは下端 FL+1400mm以上を目安としてください)
- 施工前に給水管取り出し位置が次頁「給水位置の確認」に含まれていることを確認してください。また、排水管位置が所定の位置であることを確認してください。所定の位置にない場合、商品が正しく取り付けられないことがあります。
- 排水管が床面と同一でカットされている場合は、60mm 立ち上げ用アダプター (HH01001R) をご購入ください。
- 排水心 120mm の場合は、鉛管には対応できません。
- 電源は交流 100V(50/60Hz)、定格消費電力は機種によって異なりますのでウォシュレット本体同梱の施工説明書をご確認ください。
- 便器 (ヒーター付の場合) : 電源コードの長さは、約 1m です。コンセントはこの長さに適した位置に設置しているか確認してください。
- 給水圧力は最低必要水圧 (流動時) 0.05MPa (10L/分)、最高水圧 (静止時) 0.75MPa です。この圧力範囲でご使用ください。
- 商品への通電および通水は取り付け作業をすべて終えてから行ってください。
- ヒーター付便器、水抜方式の場合は、給水ホースの水抜き勾配を確保できるように取り付けてください。取付方法は、ウォシュレット本体同梱の施工説明書を参照してください。
- 止水栓を取り付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。
- 商品セット図は、専用カタログをご確認ください。

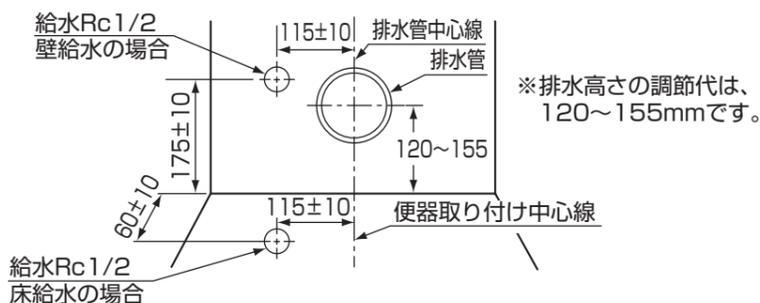


**注意**  
 **排水管の立ち上げ寸法が55mm未満の場合は、立ち上げ用アダプターHH01001R (オプション) を使用する**  
 必ず実行 水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

動画を見る

**立ち上げ用アダプター施工手順**

<http://search.toto.jp/contents/navi/construction/wl/move/setkanagu.htm>  
 ※通信料がかかります。 ※ご利用環境によって閲覧できない場合があります。

**注意**  
 **排水管を逆勾配にしない**  
 必ず実行 器具の洗浄性能が低下したり、汚水が器具のトラップ内に逆流するおそれがあります。

# 給水位置の確認

## ⚠️ 注意



給水位置の真下に電源コンセントを設置したり、給水ホースと電源プラグ・電源コンセントを接触させない。結露などにより、電源コンセントに水がかかり、火災や感電の原因になります。

## ⚠️ 注意



ヒーター付便器、水抜き併用方式をお使いのお客様は、ホース内の水抜きができるような勾配を確保して取り付ける。水が抜けずに凍結し、通水できないおそれがあります。

止水栓取付位置	給水ホース品番	給水ホース長さ	止水栓取付範囲(右図参照)
標準	標準ホース	700mm	標準給水ホースでの止水栓取付範囲
A	TN111L86	860mm	Aの給水ホースでの止水栓取付範囲
B	TN111L552	550mm	Bの給水ホースでの止水栓取付範囲
C	TN111L45	450mm	Cの給水ホースでの止水栓取付範囲
D	TN111L40	400mm	Dの給水ホースでの止水栓取付範囲
E	TN111L37	370mm	Eの給水ホースでの止水栓取付範囲

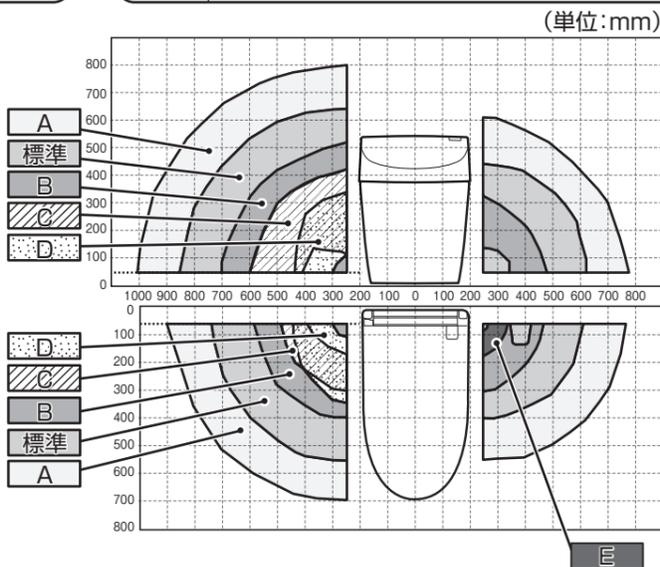
●給水ホースの到達範囲を示したものです。ホース長さ、給水位置によってはホースが大きくなる場合があります。

●TN111L37は長さ調整用の継手を使用しない場合の範囲を示しています。

—前提条件—

- 左壁、左床給水の場合、床継手は標準位置に取り付けとなります。
- 右壁、右床給水の場合、床継手を位置決めシートの床継手取付範囲の右側寄せで取り付けとなります。

※標準ホース(L=700)右壁・右床給水の場合も上記と同様の位置に取り付けとなります。



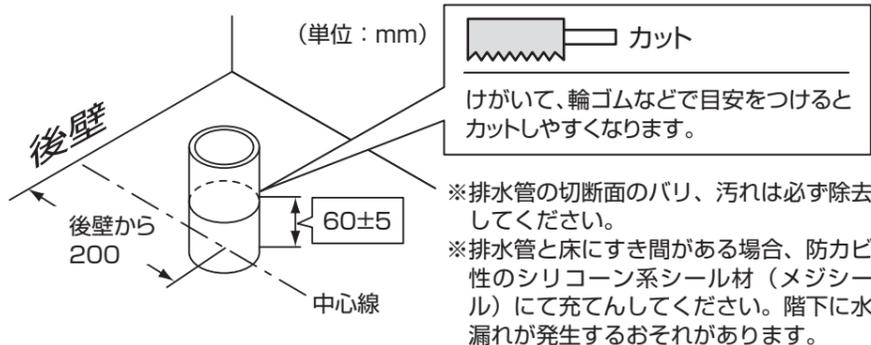
※寒冷地（水抜き方式）の場合、給水対応範囲は床給水のみとなります。水抜きハンドルはパネルの着脱と干渉しない位置に立ち上げてください。給水ホースが折れないように接続方向を調整してください。給水ホースが折れると水が流れなくなったり、水漏れするおそれがあります。

# 取付方法

## 床排水の場合

### 1 排水管の立ち上げ方法

排水管を所定の位置に取り出す。



※ここからは左給水の場合の施工手順です。右給水の場合は裏面の<右給水の場合>給水ホース接続手順をご参照ください。

## 壁排水の場合

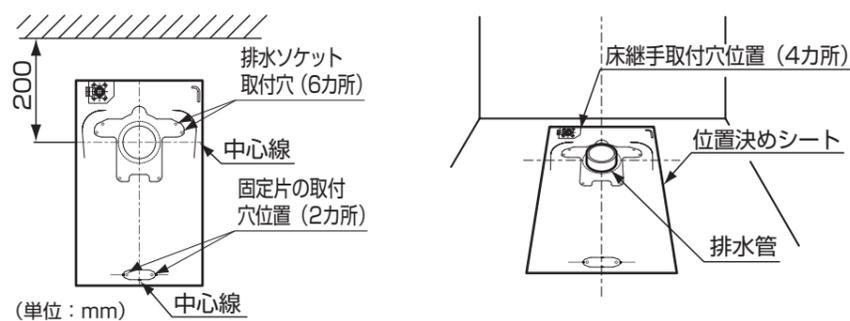
### 1 排水管の取り出し



※ここからは左給水の場合の施工手順です。右給水の場合は裏面の<右給水の場合>給水ホース接続手順をご参照ください。

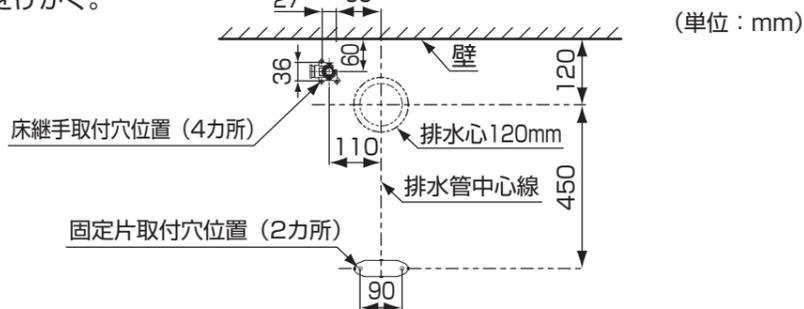
### 2 位置決めシートで固定穴位置をけがく

- 給水露出ユニット同梱の位置決めシートを排水管の中心線にあわせ床面に置く。
- 床継手、排水ソケットおよび固定片の取付穴位置(8カ所)をけがく。
- けがいた取付穴位置にφ3程度の下穴をあける。
  - φ3程度の下穴をあけると作業がしやすくなります。



<排水心120mmの場合 固定穴位置のけがき>

- 排水配管基準にて床継手取付穴位置(4カ所)および固定片の取付穴位置(2カ所)をけがく。



- 排水ソケットを仮置きし、排水ソケット取付穴位置(6カ所)をけがく。
  - 排水ソケットの取付方向を確認してください。

- けがいた取付穴位置にφ3程度の下穴をあける。
  - φ3程度の下穴をあけると作業がしやすくなります。



### 2 排水ソケットの仮置き

- 便器取り付け中心線をけがく。

**注意** 便器取り付け中心線と排水ソケットの中心がほぼ一致するように仮置きしてください。

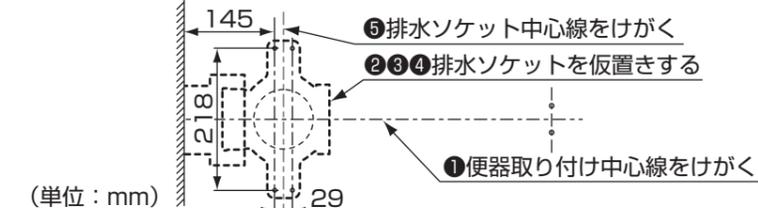
- 排水管高さが、120mm (調節代: 120~155mm) であることを確認する。

- 台座を縮めた状態で、排水管に排水ソケットを差し込む。

- 台座部を床に当たるまで回転させる。

- 排水ソケットが壁に平行になるように調整し、排水ソケット中心線をけがく。

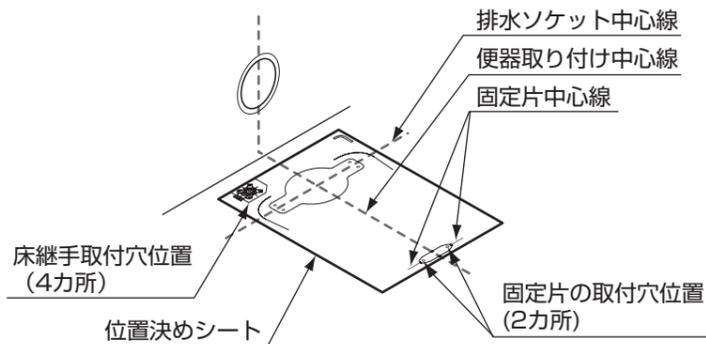
<排水管の出代95mmの場合>



- 排水ソケットを外し、排水ソケット取付木ねじ位置(4カ所)にφ3程度の下穴をあける。

### 3 位置決めシートで固定穴位置をけがく

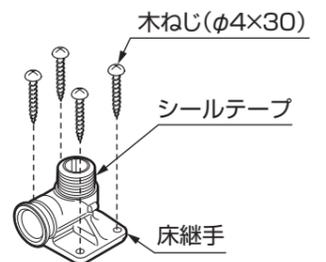
- 位置決めシートを便器取り付け中心線と排水ソケット中心線にあわせるようにおく。
  - 給水位置が適切でないと、止水栓が商品に干渉することがありますので、ご注意ください。
  - 給水管取り出し範囲に止水栓があることを確認する。



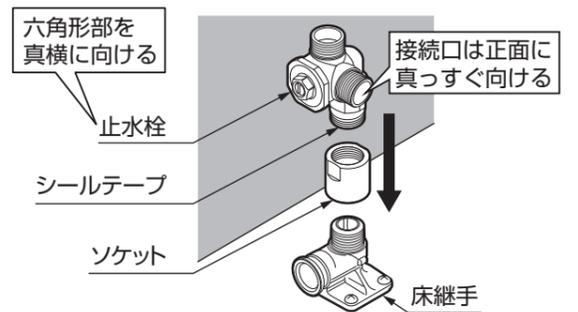
- 固定片取付穴位置、固定片中心線をけがく。

### 1 給水金具の取り付け

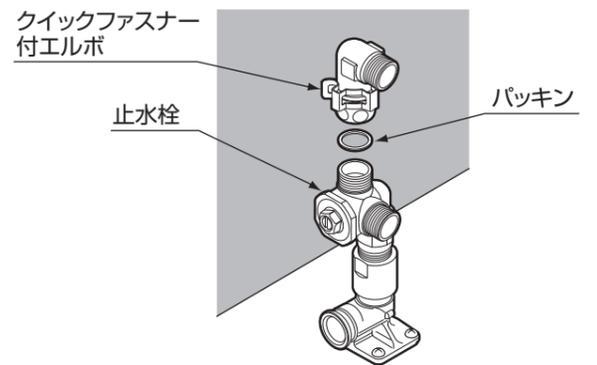
- 床継手を所定の位置に木ねじで床 (4カ所) に固定する。
  - 固定する前にねじ部にはシールテープを巻いてください。



- 床継手に止水栓をねじ込む。



- 止水栓にパッキンとクイックファスナー付エルボを取り付ける。



### 2 給水ホースの接続

#### 注意

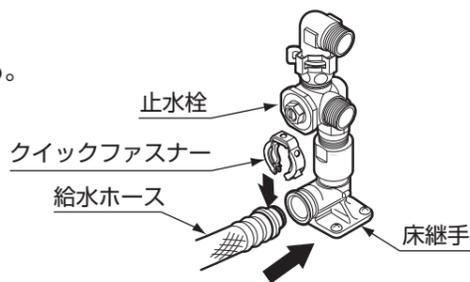
- 床継手と給水ホースはすき間ができないように確実に押し込む
- クイックファスナーは正しく取り付け、目視などで確認する
- カバーが閉まらない場合は、クイックファスナーが正しく接続されていない可能性があり、そのまま使用すると水漏れの原因になるので、必ずクイックファスナーを取り外して正しく接続し直す取り付けが不十分な場合、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
- 袋ナットの内側にパッキンが入っていることを確認する。
- 給水ホースの取り付けの際、ホースの折れに注意する  
水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります



必ず実行

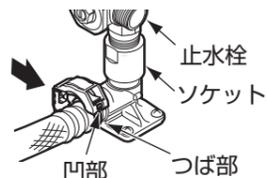


- 床継手に給水ホースを接続し、クイックファスナーを取り付ける。



#### クイックファスナーの取り付けかた

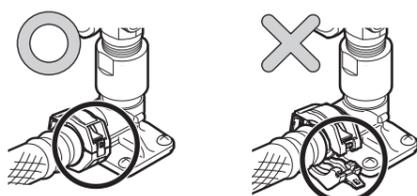
- 床継手と給水ホースとのつば部にクイックファスナーカバー先端の凹部をあわせ、真っすぐ押し込む。



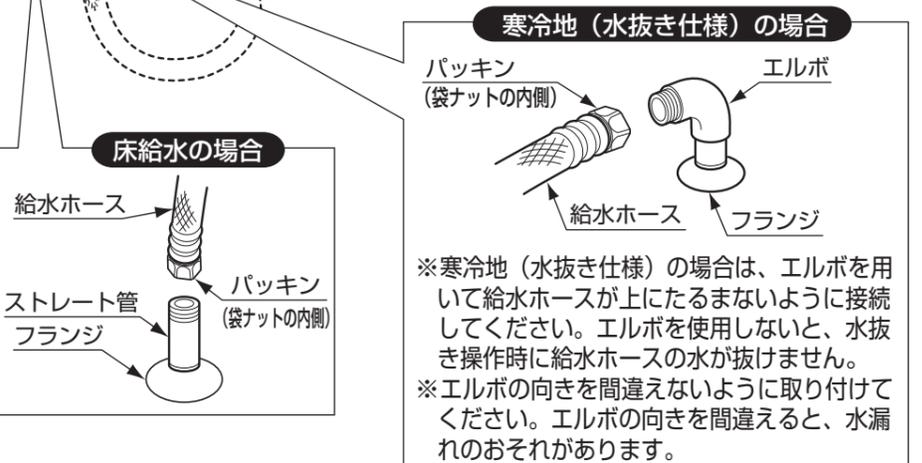
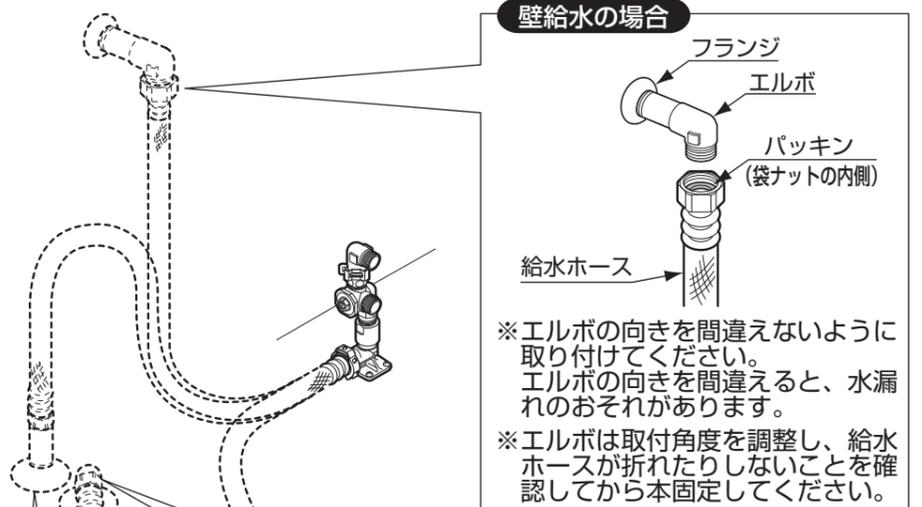
- クイックファスナーは、カバーの先端で指先で確実に閉める。



- クイックファスナーが確実に閉まっていることを目視などで確認する。



- 既設の止水栓を取り外し、既設の給水管にストレート管 (床給水の場合) またはエルボ (壁給水や寒冷地の場合) を取り付け、給水ホースを接続する。



※オプションホースの接続については、オプション品同梱の施工説明書を確認してください。

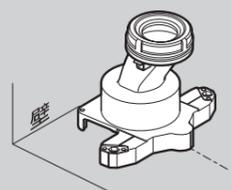
以降の作業は、

〈床排水の場合〉便器同梱の施工説明書「取付方法 4～8」に従って作業後、

〈壁排水の場合〉便器同梱の施工説明書「取付方法 4-③～8」に従って作業後、

本紙取付手順 3 の作業をしてください。

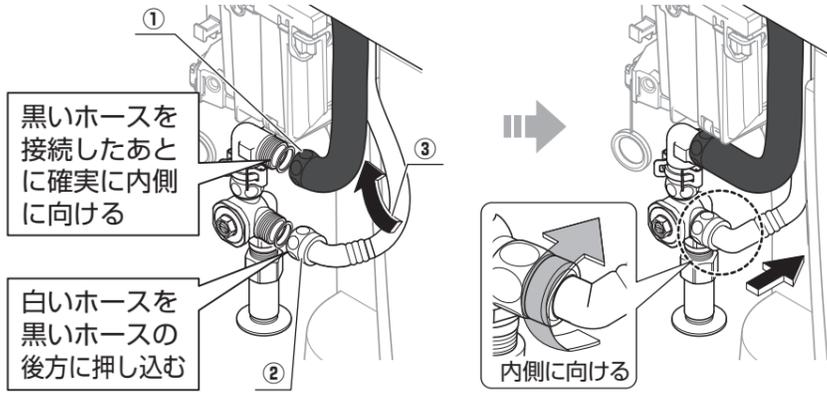
※排水心120mmの場合、排水ソケットの取付方向を確認してください。



### 3 すっきりパネルの取り付け

#### 給水ホース接続方法

※図は床給水の場合



#### 動画を見る

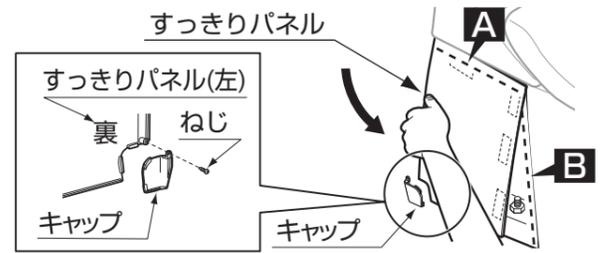
##### フレキホースの収納



<http://su.toto.com/pfy01>

※動画はAH/RH/DHタイプを掲載しています。  
※通信料がかかります。  
※ご利用環境によって閲覧できない場合があります。

- ① すっきりパネル(左)からねじを外して、キャップを取り外す。
- ② すっきりパネルを図Aと図B(点線)にあわせてすき間が目立たないように取り付ける。



- ・面ファスナー部(4カ所)をしっかり押さえて、すっきりパネルが外れないことを確認してください。
- ・すっきりパネルにすき間や浮きがある場合は、左図を参考に給水ホースの接続方法を確認してください。きちんと取り付けしない場合、すっきりパネルが外れるおそれがあります。詳細は、ウォシュレット本体同梱の施工説明書を参照してください。

## <右給水の場合> 給水ホース接続手順

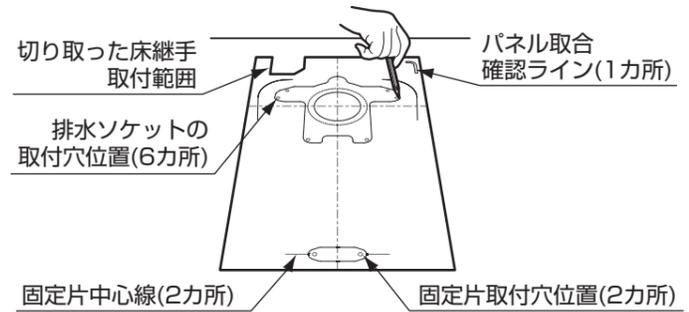
※排水心120mmの場合、右給水には対応していません。

### 1 位置決めシートで固定穴位置をけがく

- ① 位置決めシートの床継手取付範囲をミシン目に沿って切り取る。



- ② 切り取った床継手取付範囲、パネル取合確認ライン、排水ソケットおよび固定片の取付穴位置、固定片中心線をけがく。



### 2 給水金具の取り付け <イラストは床給水(寒冷地)の場合>

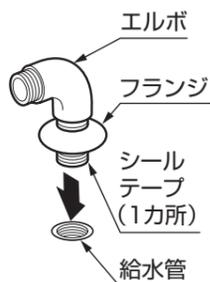
#### ⚠注意



必ず実行

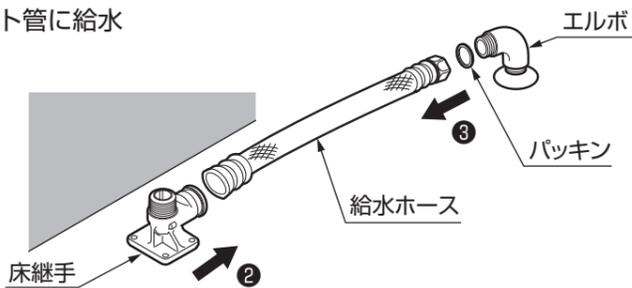
右給水の場合は、位置決めシートで、適切な位置に床継手の下穴をあける  
床継手の位置が適切でない場合、給水ホースがパネルと干渉したり、床継手や給水管と接続できないおそれがあります。

- ① 既設の止水栓を外し、既設の給水管にストレート管またはエルボを取り付ける。  
床給水の場合：ストレート管  
壁給水や寒冷地の場合：エルボ  
・固定する前にねじ部にはシールテープを巻いてください。



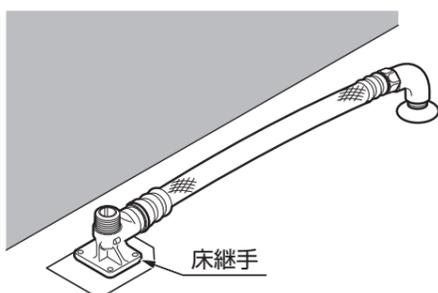
- ② 床継手と給水ホースを取り付ける。

- ③ エルボまたはストレート管に給水ホースを取り付ける。

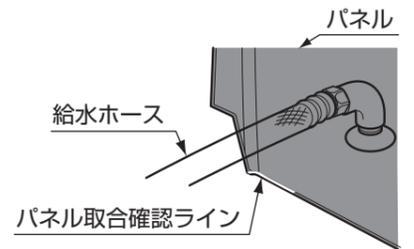


- ④ 位置決めシートでけがいた範囲内で床継手を仮置きする。

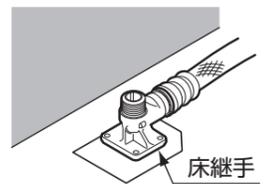
**注意** 床継手の下穴はまだあけないでください。



- ⑤ 位置決めシートでけがいたパネル取合確認ラインにパネルをあわせる。



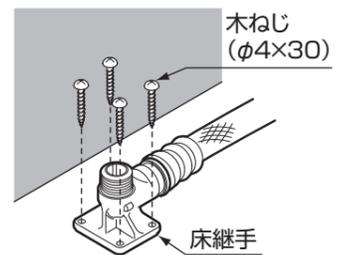
- ⑥ ホースとパネルが干渉しない位置に、位置決めシートでけがいた床継手取付範囲内で床継手を適切な位置に仮置きする。



- ⑦ ねじ部にはシールテープを巻いて、取り付ける。

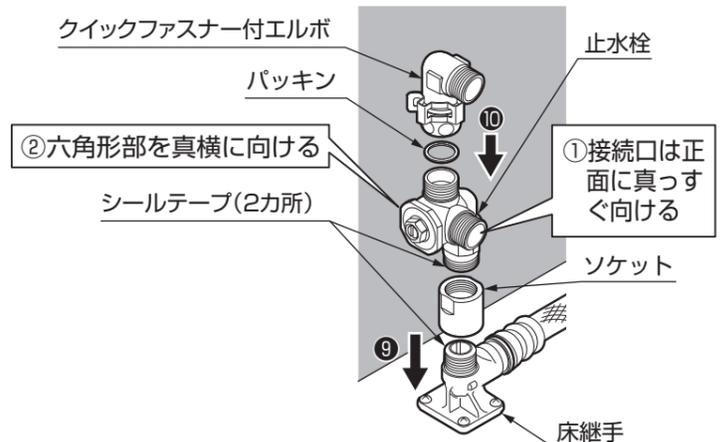
- ⑧ 床継手を固定する。

- ・仮置き後、給水ホースとパネルが干渉しないことを再度確認し、床継手を木ねじで床(4カ所)に固定する。
- ・床に木ねじをねじ込む前にφ3程度の下穴をあけると作業がしやすくなります。



- ⑨ 床継手に止水栓をねじ込む。

- ⑩ 止水栓にパッキンとクイックファスナー付エルボを取り付ける。



### 3 給水ホースの接続

※左給水用と共通ですので、取付方法の②を参照してください。

給水ホース接続手順以外の施工手順については、左給水用と共通です。

※本紙記載の品番は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。